



全老施協プレスリリース

発行 社団法人全国老人福祉施設協議会

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-10-2 秀和永田町 TBR ビル 308

Tel.03-5501-1161 Fax.03-5501-2189

Mail. js.jimukyoku@roushikyo.or.jp HP. <http://www.roushikyo.or.jp/>

老いてこそ輝いて生きる

## 「60歳からの主張」を募集

— 明年成人の日に発表、「社会保障構造改革」などの意見を募集。

社団法人全国老人福祉施設協議会

2004年から日本は少子高齢化、晩婚・晩産化、非婚化、それに伴う人口減少社会に突入し、その反面世帯数が増える現状があります。これは、一世帯あたりの平均人員が減少しているからに他なりません。

大家族は都市ではほとんど見ることは無く、地方からも減る傾向にあると言われ、おじいさん、おばあさんから若者へ提言をする場も減っています。

そこで高齢者福祉・介護を担い、地域の元気老人を支援する社団法人全国老人福祉施設協議会（会長 中村博彦）では、来る平成19年9月17日（月）敬老の日から、11月18日（日）まで、60年の人生で見聞し、経験されたそれぞれの＜味わい＞＜深みを持った＞多様なご意見を「60歳からの主張」というかたちで募集します。

今回で4回目になり、第1回576件、第2回505件、昨年は1738件と過去最高の応募がありました。60歳以上の皆さんから、重ねた年齢にふさわしい自由闊達、そして超高齢社会に向けた＜60歳からの主張＞を募ります。

社団法人全国老人福祉施設協議会は、高齢者の福祉・介護を担ってきた70年余の歴史をもつ団体です。これからの高齢者が何を考え、何を求めているのかを学び、これらを我々のサービス向上に役立てるとともに、我が国の高齢社会に対応した施策づくりに反映するよう活動してまいりたいと考えております。

応募要項は別紙の通りです。

### ※ 連絡・照会先

「60歳からの主張」運営事務局

〒104-8552 東京都中央区新富 1-14-8 松永新富ビル 4F

TEL 03-3555-2727

➤ ご掲載の場合は、運営事務局への連絡と掲載紙の郵送を宜しくお願い致します。

## 「60歳からの主張」応募要項

項 目	内 容
テーマ	A 「社会保障を考える」
	B 自由課題 「超高齢社会を生きる」 「“60歳”からのエンジョイライフ」 「次の世代に伝えたいこと」等 政治、社会、文化、スポーツ他、どんな意見でも可。 また俳句、川柳、短歌、詩の応募でも可。
審査員	田中一昭（拓殖大学政経学部名誉教授）、児玉 清(俳優・司会者・エッセイスト)、 吉永みち子(ノンフィクション作家)
応募資格	満60歳以上の男女（1947年12月31日以前に生まれた方） 国籍その他の資格は問いません。
応募期間	2007年9月17日（月）敬老の日～2007年11月18日（日）消印有効
原稿枚数	1500字以内。ワープロ原稿可。
応募方法	表紙に題名、住所、氏名、性別、生年月日、電話番号（メールアドレスのある場合はそれも）、略歴を明記し、郵送または宅配便にてご応募ください。 ハガキでの応募も可。ハガキの場合は題名を冒頭へ、必要事項をハガキの空いている場所へ記入。
賞	賞金総額100万円 優秀賞（20万円・3点以上選出）他 佳作
発表 表彰式	2008年1月14日（月）成人の日、東京都内で発表と表彰を行う（※予定、会場未定）。入選者本人へは事前に通知をします。
その他	応募作品は返却いたしません。必要な方はあらかじめコピーをおとり下さい。受賞作品の著作権その他すべての権利は、主催者に帰属します。

応募先：〒104-8552 東京都中央区新富1-14-8 松永新富ビル4F  
「60歳からの主張」事務局

主 催： 社団法人全国老人福祉施設協議会